

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

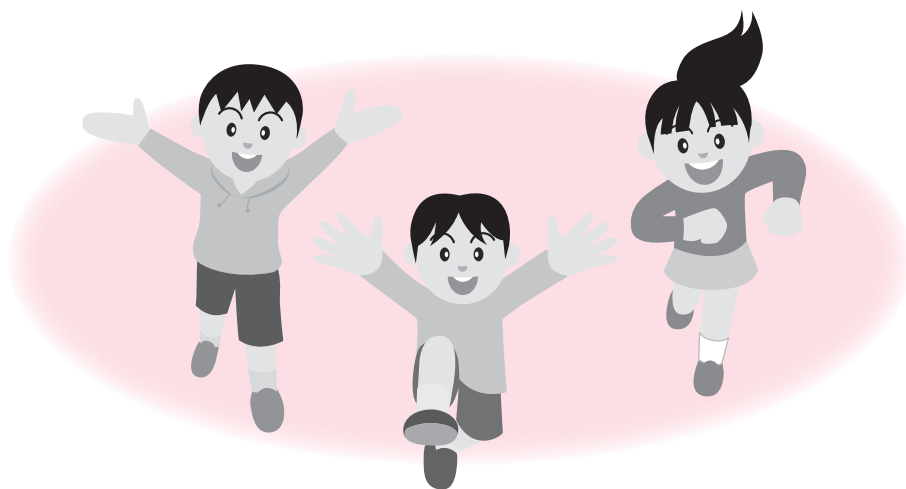
本市では、第5次鳴門市総合計画における将来都市像を、『いきいき 未来に輝く 交流拠点都市 なる』と定め、恵まれた地理的条件や自然環境、教育、歴史、文化、豊かな人情など地域の特性を生かしたまちづくりに取り組んでいます。

前期計画では、このすばらしい環境の中で、子どもたちが家族や地域の人達の温かい愛情に包まれながら健やかに生まれ育ち、そして、子どもたちを見守るすべての人たちが、子どもとのふれあいの中で喜びや生きがいに満ちた生活が送れるよう、「子どもたちの輝く笑顔や響き渡る歓声、見守る人々のほほえみにあふれるまち」の姿を目標に掲げ、計画を推進してきました。

後期計画では、最終年度である平成26年度における目標の達成をめざし、前期計画との連続性並びに整合性を維持するため、前期計画における目標の姿を継承し、後期計画においても前期計画の基本理念を踏襲しました。

基本理念

**子どもたちの
笑顔と歓声があふれるまち なる**



2 主な視点

平成 15 年 7 月に成立した、「次世代育成支援対策推進法」の第 8 条第 1 項の規定により行動計画策定指針が設けられ、8 つの視点に基づき前期計画が策定されました。その後の子どもを取り巻く環境や子育てをする環境は、核家族化の進行、地域社会の連帯意識の希薄化、超情報化社会の進展や就労環境の変化など大きく様変わりしており、平成 21 年 3 月に策定指針の見直しが行われました。後期計画には「仕事と生活の調和実現の視点」を新たに加えた、以下の 9 つの基本的視点がもとめられています。

(1) 子どもの視点

- 次世代育成支援対策の推進においては、子どもの幸せを第一に考え、子どもの利益が最大限に尊重されるように配慮することが必要です。
- 子育ては男女が協力して行うべきものとの視点に立った取り組みが必要です。

(2) 次代の親づくりという視点

- 子どもは次代の親となるものとの認識の下、幼少期・青年期に豊かな人間性を形成し、自立して家庭を持ち、愛情を持って子どもを生み育てていくことができるよう、長期的な視野に立った健全育成が必要です。

(3) サービス利用者の視点

- 父母の就労状況、子育て支援ニーズの多様化に柔軟に対応できるよう、利用者の視点に立った総合的な取り組みが必要です。

(4) 社会全体による支援の視点

- 国や地方公共団体をはじめ、企業や地域社会など様々な担い手の協働により、社会全体で次世代育成支援対策を推進することが必要です。

(5) 仕事と生活の調和実現の視点

- 働き方の見直しを進め、仕事と生活の調和を実現することは、次世代の結婚や子育てに関する希望を実現するための取組の一つとして、少子化対策の観点からも重要です。
- 行政や企業をはじめとする関係者が連携して、創意工夫のもと、地域の実情に応じた展開を図ることが必要です。

(6) すべての子どもと家庭への支援の視点

- 子育てと仕事の両立支援のみならず、子育ての孤立化等の問題を踏まえ、広くすべての子どもと家庭への支援という観点から、次世代育成支援対策を推進することが必要です。
- 社会的養護を必要とする子どもの増加や虐待等の子どもの抱える背景の多様化等の状況に十分対応できるよう、社会的養護体制について質・量ともに整備を進め、家庭的な養護の推進、自立支援策の強化という観点を踏まえて取組を進めることが必要です。

(7) 地域における社会資源の効果的な活用の視点

- NPO、子育てサークル、子ども会、自治会など様々な地域活動団体や社会福祉協議会、主任児童委員、地域の高齢者、民間事業者など、子どもに関係するすべての人と団体が連携し、地域で子どもを育てるという視点に立って推進することが必要です。
- 恵まれた地理的条件や自然環境、歴史や文化など、鳴門の持つ長所を生かしながら、子どもたちがのびのびと成長できる環境づくりを進めることが必要です。
- 保育所や児童館、公民館、学校施設等の各種公共施設の有効活用も必要です。

(8) サービスの質の視点

- サービス供給量の適切な確保とともに、サービスの質を確保することが重要です。
- 保育士をはじめとする人材の資質向上を図るとともに、情報公開やサービス評価等の取り組みを進めることが必要です。

(9) 地域特性の視点

- 鳴門市でも核家族化が進んでいるとはいえ、大都市に比べると、近くに祖父・祖母が居て、子育てを支援している状況が多く見られます。また、保育所待機児童数は0で、全国的にも恵まれた保育環境であるといえます。
- 市内でも、地域によって人口・世帯数や保護者の就労状況、子育て支援に関わる地域の取り組み方など、子どもや子育て家庭を取り巻く環境が異なることから、それぞれの地域特性を活かした施策の展開を図ります。

3 基本目標

今後の次世代育成の推進にあたっては、福祉分野をはじめ、保健・教育・労働など、子どもと家庭にかかわる関係分野が相互に連携し、すべての子どもと、子どもを取り巻く環境や地域社会を含めた取り組みが求められます。

鳴門市では、地域の大切な宝である子どもたちが、健やかに生まれ育ち、夢と希望をもって、のびのびと成長できる環境づくりを目指し、基本理念を実現するため、次の6つの基本目標を設定しました。これらを6つの柱として総合的に施策を推進していきます。

1 子どもの健やかな成長の支援

子どもの健やかな成長は、妊娠・出産・育児の各ステージにおけるきめ細かな支援によって達成されます。核家族化や男女共同参画による女性の社会参加・進出が広がり、母子を取り巻く環境が大きく変化しています。その一方で、出産や育児への不安感や負担感が大きくなっており、安心して子どもを生み育てることを妨げています。

安心して子どもを生み、心と生活にゆとりを持って子育てができるよう、妊娠・出産・子育てに対する正しい知識の普及とともに、安心して出産できる環境の整備、妊産婦・乳幼児に対する適時適切な保健医療サービスの提供など、関連分野や関係団体と連携して推進していきます。

2 ワーク・ライフ・バランス実現の推進

女性の社会進出が増加するとともに、人々の働き方も多様化しています。家庭での父親の子育て参加を促進し、父親・母親が子育ての楽しさと難しさを共有することが大切です。同様に職場においても、これまでの慣行や意識を変え、子育てや家庭生活・地域生活と仕事が両立できるよう、環境を整備することが求められています。

そのために、関連法制度の普及などに取り組むほか、男女が共に参画して子育てを行えるよう、男性の働き方の見直しと積極的な育児参加ができるような環境づくりを推進します。

3 地域ぐるみの子育て支援

都市化の進行や核家族化の拡大等に加え、人々のライフスタイルの変化や価値観も多様化してきました。人と人との結びつきも薄れて「身近に相談する人がいない」、「子どもを一時的に預けられる体制が十分でない」などの理由から、育児への負担や不安、孤独感を感じる人が増えています。

このため、利用者のニーズを踏まえた保育サービスの充実を図るとともに、子育てをする親同士の交流の場や地域の子育てに関する情報を提供するほか、家庭・地域・保育所・幼稚園・学校・行政・地域活動団体・企業が一層の協力をすすめて、「地域で子どもを育てる」という地域の支えあい意識の醸成に努めます。

4 子どもの豊かな心を育む教育の充実

子どもたちは大人へと成長し、やがて親となり、子どもを育てることになります。

子どもたちは次代の担い手です。彼らが主体的に力強く社会に対応でき、個性豊かで心身ともに健全で、豊かな心、健やかな心、確かな学力を持った大人になるよう育てたいものです。そのためには、学校の教育環境等の整備のみならず、家庭教育、地域における自然環境等を活用した多様な体験活動ができるような基盤づくりが重要です。家庭・地域・保育所・幼稚園・学校の教育力の向上を図るとともに、子どもを取り巻く有害環境への対策を推進します。

5 安心・安全な子育て環境の整備

都市化がすすむと、地域の連帯感の希薄化、交通事故の増加、児童を対象とした犯罪の多発化など、子どもを取り巻く環境が悪化する傾向にあります。子どもを安心して生み育てるためには、子どもの遊び場、自然とのふれあい、防犯への配慮、外出しやすい環境など、安心・安全な地域社会の形成が鍵となります。子どもを交通事故や犯罪等の被害から守り、安全を確保するためには警察をはじめとする関係機関・団体と一体となって協力し、安全体制・防犯体制を整備する必要があります。

地域の実情に即し、子どもの視点に立った、交通安全対策や犯罪被害防止活動を推進するとともに、安心して子育てができるまちづくりを推進し、すべての人々が地域社会での生活を通して、健康で心豊かなゆとりある生活ができるよう、生活環境の総合的な整備を進めます。

6 すべての子どもと家庭への支援

ひとり親家庭では、子育てに十分な時間がかけられないなど子育ての悩みや経済的な負担感を感じていることが多いことから、相談体制の充実を図るとともに、子育て支援サービスに関する情報提供を積極的に行い、経済面・精神面での自立を支援します。

障がいのある子どもについては、支援を必要とする子どもや家庭を地域全体で支え、ノーマライゼーションの理念に基づいて、ともに成長できるような配慮が必要です。

また、児童虐待の件数は年々増加しており、各方面で取り組みの強化が図られています。今後は具体的な事例に基づいて調査・研究を重ね、職員の資質の向上を図りながら、迅速・的確な対応や関係課の連携強化をすすめます。

